

ころがせ！ どんぐりコースター

森のくれよん2025 12月活動報告
日程：11月30日(日) 場所：船岡山公園

① 今月は、みんなで工作に挑戦するよ！一人一作品ではなく、グループで一つの作品を作るから、友達との協力が欠かせないよ。公園に全員集合したら、まずはグループで自己紹介をして仲を深めよう。友達の顔と名前は覚えたかな？では、さっそく工作を始めよう！道具の使い方のお約束を確認してから、今回作る【どんぐりコースター】のイメージを膨らませるよ。作る場所を相談して決めたら、制作に取り掛かろう。まず素材集めに行くグループや、道具を揃えるグループなど、様々なね。今から完成が楽しみだね！！



ひらめいた！



② 最初は真っ直ぐなコースから作って、どんぐりを転がしてみよう。途中でコースから落ちてしまう時は、どうすればいいかな？「葉っぱで壁を作ろう！」、「石で支えるのはどう？」など、様々な意見が出ているね。みんなのアイデア次第で面白いコースが出来そうだ！



かんせい！

③ 昼食後も作業を進め、完成目標の時間が迫る中、最後の【看板作り】に取り掛かろう。グループのコースターに名前を付けるよ。完成したらお披露目をしよう。他のグループが作った作品で遊んでみると、自分達では思いつかなかったアイデアに、思わず「おお～！」と声が出るね。また、作ったコースターを楽しんでもらえると、とても嬉しい気持ちになるね。最後に、グループごとで頑張ったところを振り返ってから解体しよう。またみんなで工作がしたいね。まったねえ～！



今回の活動は、いつもよりも少し難易度の高い内容を想定して実施しました。特に工作活動は、発達の違いや得意・不得意が表れやすい場面であるため、簡単ではない一方で、グループごとに話し合い、協力しながらその壁を乗り越えてほしいという想いがありました。実際には、一人一人が自分の考えを伝え合い、互いに助け合いながら工夫を重ねる姿が多く見られ、こちらの想像以上に豊かな発想と協力の様子が感じられました。年齢や性格、考え方の異なる個が集まる中で相手を認め合い、思いやり、補い合う経験は、今後の成長に繋がる大切な学びになったと感じます。これからも、こうした経験を通して、くれよんメンバー達が仲間とともに成長していけるよう支えてまいります。
(生田 千恵)